



さくらの家の特徴

さくらの家一番館

平成11年10月開設・定員8名
介護保険前より運営している、横須賀のグループホームの老舗です。

さくらの家二番館

平成14年5月開設・定員18名

さくらの家三番館

平成18年1月開設・定員18名

3つのグループホームが、衣笠山裾野の住宅地の中、徒歩2分以内の範囲に建っています。



富士山ツアーで寄った富士花鳥園での一コマ。富士サファリパークも大好評でした



近隣の方が100名以上いらっしゃる秋祭り。一緒に防災訓練も行います。

◎ご自宅を超えた生活を目指します

料理、洗濯、旅行、買い物、…自宅ではできなかったことが、職員の介助によりできるようになる場合があります。さくらの家ではご自宅での生活以上に活発で自立した生活により、ご入居様がいきいきと人生を楽しんで頂くことを目指します。

◎多彩な外出行事

スカイツリー、房総でのイチゴ狩り、箱根、歌舞伎座、ミュージカル鑑賞。地元のダイエーやヴェルニー公園。個別に出かける外食。さくらの家では種類も内容も多彩な外出行事を毎月実施しています。

また法人内のデイサービスセンターさくらの里が主催する外出行事にもご参加いただけますので、年間50回以上の外出のチャンスがあります。

◎豊富な趣味活動

音楽療法、家庭菜園、梅酒作り、お菓子作り、切り絵、刺繍、カラオケなど、豊富な趣味活動を行っております。

◎美味しいお食事

フグ、松茸、ウナギ、蟹…

皆様に驚かれる食事内容です

食事は、ご高齢になっても楽しめる人生の重要な楽しみです。さくらの家では、ご入居者様に人生を楽しんで頂くため、食事には特に力を入れています。

フグ、松茸、ウナギ、カニ、ステーキ、寿司…。グループホームの食事とは信じられないと言われるます。製麺所から購入するプロ用の麺を使ったラーメン、ご入居者様に包んで頂く餃子、お好きなジャムやクリームを選んで頂くパンバイキング。こだわりの献立も豊富です。